

● 自分と全く同じ人間がこの世にい
● たらどうだろう。小学生の時、よ
● く考えたものだ。
● 自分のめんどくさいことを全部そ
● のそっくりさんにまかせておけば
● いい。学校にも行ってもらい、
● テストもといってもらい、宿題も。
● 自分は家でゲーム三昧。なんてす
● てきな人生だろうとよく考えた。
● しかし、今思うと、もしこれらの
● ことを本当に実行したら、おそろ
● しいことになるのである。
● まず、そのそっくりさんが自分よ
● り勉強ができるようになり、自分
● よりかしこく、強くなる。
● そして、そっくりさんの方が学校
● のことにくわしくなる。
● そして、そっくりさんは思うだろ
● う。ゲームばかりしている本物よ
● り、そっくりさんの自分の方が、
● 本物になるべきだと。

問い 1

自分と同じそっくりさんがいたら
学校にも行ってもらい、宿題もしてもら
い、自分は家で（ ）

問い 2

しかし、いつかそっくりさんは気づくで
あろう。自分のほうが（ ）
になるべきだと。